

# まちかどトピックス

## 今年もJR袋井駅前前で夏まつり！

8月2日、JR袋井駅前商店街で袋井夏まつり2008が行われました。天国となった駅前通りは、サンバや大道芸、ダンスパフォーマンス、じゃん

けん大会など様々なイベントで大にぎわい。友人や家族連れで会場を訪れた皆さんは、それぞれのイベントを楽しんでいました。



## いろんな講座に親子でチャレンジ

8月2日、山名小学校で親子サマーチャレンジ集会が行われました。PTAによる親子体験型学習として行われたもので、パンづくりや日曜大工、カヌーなど30種類を超える講座か

ら興味のあるものに親子で挑戦。子どもたちは、お父さん・お母さんと一緒になって作業したり、アドバイスももらったりしながら、各講座を楽しんでいました。



## 親子で楽しくエアロビック

8月1日、夏休み親子エアロビック教室が月見の里学遊館で行われました。

エアロビックインストラクター西村良子さんの指導のもと、音楽に合わせて足踏みや軽快なステップを踏んだり、マナーエアロビック「きらきらキッズ」の動きを覚えたりして、気持ちの良い汗を流しました。



## 川で発見! 水生生物

8月6日、小学4〜6年生57人が参加して、太田川で水生生物観察会が行われました。

川と親しみながら地域の自然環境を学んでもらおうと行われたもので、子どもたちは、たも網片手に川に入り、水草の茂みや石の裏側を調査。カゲロウの幼虫やスジエビ、コオニヤマなど様々な水生生物を見つけ、講師として参加した市民環境ネットふくろいの会員などから、特徴や生態について説明を受けていました。



## 宇宙のいっしょ、一緒に考えてみよう!

8月3日、浅羽会館で子ども読書活動推進講演会が開催されました。

国立天文台ハワイ観測所の研究員で、今年度の青少年読書感想文全国コンクール課題図書「なぜ、めい王星は惑星じゃないの?」の著者、布施哲治

さんが講師とあって、会場には小学生から大人まで約150人が訪れて講演を聴講。講演の後には、子どもたちから多くの質問が寄せられ、布施さんは一つひとつの質問に丁寧に答えながら、宇宙や天文学の魅力を伝えました。

